

再処理等の事業費について

2020年6月23日
使用済燃料再処理機構

1. はじめに

当機構は、昨年10月、日本原燃株式会社（以下「日本原燃」という。）から、最新の状況を反映した再処理等の事業費について提案等を受け、精査を進めてきた。今般、精査が完了したことから、その結果について以下のとおりとりまとめる。

2. 事業費の精査

当機構が精査を行った再処理等の事業費は、昨年同様、再処理関係事業費（再処理、返還廃棄物貯蔵管理、廃棄物輸送・処分）、MOX燃料加工事業費である（それぞれ廃止措置を含む）。これらの費用について、[「事業費精査に係る基本方針」](#)に基づき、費用の性格・内容等を踏まえながら、日本原燃から提供された積算根拠等を確認するとともに、必要に応じて同社から聴取を行い、昨年精査した事業費からの変動分に焦点を当て、運営委員会での議論を踏まえ、精査を行った。

3. 精査結果

（1）再処理関係事業費

再処理関係事業費は、日本原燃の見積りを精査した結果、昨年から約20億円増額の約13.9兆円（13.94兆円）となった。この変動は、昨年からの精査以降、規制対応や自主的な安全性向上の取組み等の検討進捗、最新の経済指標等を反映した結果である。

（2）MOX燃料加工事業費

MOX燃料加工事業費は、日本原燃の見積りを精査した結果、昨年から約100億円増額の約2.3兆円（2.34兆円）となった。この変動は、最新の経済指標等を反映した結果である。

4. おわりに

この度の再処理等の事業費は、日本原燃による計画通りのしゅん工、及び安全・安定操業等に必要となる費用である。

当機構としては、引き続き、同社による品質保証活動や自主的な安全性向上等を含む事業遂行の状況を適宜確認しながら、同社に対し、計画的かつ着実なしゅん工・操業、及びコスト最適化に向けた取組みを促していく。

以上

(別表) 再処理等事業費の内訳について

<再処理関係事業費>

(単位：兆円)

項目		今回	前回	変動	備考	
再処理	設備投資	初期施設 (再処理建屋等の既存施設分)	2.15	2.15	-	-
		新規制基準	0.70	0.70	-	-
		その他設備投資 (設備更新)	1.58	1.58	-	-
	操業費等	7.46	7.50	▲0.04	規制対応や自主的安全性向上等の検討進捗、最新の設備更新計画等の反映に伴う見直し	
	廃止措置	1.64	1.62	0.03	最新の経済指標等の反映に伴う見直し	
	経営効率化	▲0.50	▲0.50	-	-	
	計	13.04	13.05	▲0.01	-	
返還廃棄物管理、廃棄物輸送・処分		0.90	0.89	0.02	最新の経済指標等の反映に伴う見直し	
合計		<u>13.94</u>	<u>13.94</u>	<u>0.00</u>	(20億円増)	

*端数処理の関係で合計が一致しないことがある。

<MOX燃料加工事業費>

(単位：兆円)

項目		今回	前回	変動	備考	
MOX	設備投資	初期施設 (MOX燃料加工施設等)	0.39	0.39	-	-
		その他設備投資 (設備更新)	0.28	0.28	-	-
	操業費等	1.55	1.54	0.00	最新の経済指標等の反映に伴う見直し	
	廃止措置	0.12	0.12	0.00	最新の経済指標等の反映に伴う見直し	
合計		<u>2.34</u>	<u>2.33</u>	<u>0.01</u>		

*端数処理の関係で合計が一致しないことがある。